



千葉労働新聞

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.2.22 No. 3354

2/25(第1波)正午より12Hストライキ JR当局の不誠実団交を糾弾する!

第六回支部代で 方針確認、要求貫徹! (2月20日)

動労千葉は、二月二〇日、第六回支部代表者会議を開催し、「九一・三ダイ改」に対する当局の全く不誠実な団交を弾劾し、二五日正午から断固としてストライキに決起し、反撃の炎をたきつけることを確認した。

また、今回のダイ改の具体的、直接的な要求として、次の二点を基本に据えることとした。

①職場の高齢化に伴う対策と仕業の緩和をはかること、

②強制配転者の原職復帰の展望を明確にすること。

これらの要求に対して当局が、本日の団交でも不誠実極まりない回答に終始するならば、我々も断固とした回答を行動で示すのみである。

全ての組合員の皆さん
敢然と二五ストライキ
へ総決起しよう!

ストライキの戦術について

一、ストライキの配置について
第一波ストライキを二月二五日(ダイ改勤務確定日)、第二波ストライキを三月一六日(ダイ移行日)に配置し、要求の解決を求める。

二、二五ストライキの具体的な戦術について

イ、ストライキ対象者
貨物及び木更津支区(久留里線)いすみ鉄道を除く、全本線運転可能運転士。

ロ、ストライキ時間
二月二五日正午以降一二時間。

ただし、組合役員・組合員の職場、組合事務所からの排除、官憲の導入、組織破壊行為、スト妨害行為が行われた場合は、戦術を拡大する。

動労総連合第五回定期委開催 2/15

動労総連合は、二月一五日、千葉市民会館に於いて、第五回定期委員会を開催し、「九一・三ダイ改」闘争を中心とする当面する闘う方針を決定した。

動労総連合各組合は、「九一・三ダイ改」に関して、動労千葉は一月一日、動労連帯高崎が二月四日、動労水戸が二月一三日に労働関係調整法に基づきストライキ通知をおこなった。

とりわけ、動労西日本は、三次列車区を「芸備鉄道部」へ移行し、中心的役員を強配転することを通して組織破壊攻撃を狙っており、広島での団交を拒否する当局に対して二月二五日にストライキを設定して闘うことを決定してきた。

動労水戸に於いては、今回、土浦と平での運輸区化、磐越東線のワンマン化、「限定免許」

の拡大などを骨子とする合理化が提案されている。しかし、こういう状況の中で、昨年一月に二名の組合員の獲得をもち取った。動労連帯高崎では、昨年一月二六日、あしかけ四年に及ぶ岡田書記長に対する二度の強制配転に対して群馬地労委が、「組合所属による不当労働行為」と認定した。

また、闘う労働運動への弾圧として、埼玉県警による和田山委員長への不当捜索が行われるなど、悪らつな攻撃がかけられてきている。

以上のように各組合は、今次ダイ改における業務移管(東日本)、鉄道部(西日本)、動乗改悪(貨物)などの闘うべき課題を確認し、いかなる困難があろうとも労働運動のありべき姿を追求し、組織の総力を挙げて闘

